『願い』一歩前へ

長浜市立西中学校　学校だより　第４号
令和５年６月５日　　発行文責；小川淳三
生活スローガン「あすこそは」
あいさつ・スマイル・こしぼね・そうじ・はきもの

起立礼着席青葉風過ぎた

６月に入りました。６月は「水無月」と言います。水の無い月と書きますが、水が無いわけではなく、みなづきの「な」は現代日本語の「の」にあたり「水の月」という意味になるそうです。

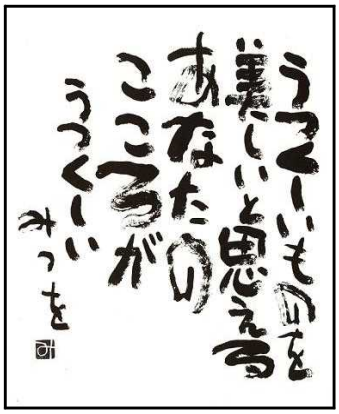
周りを見渡すと日に日に木々の緑が濃く、そして深くなっていく姿に、生命の息吹(いぶき)を感じます。若葉より青葉、新緑より万緑と呼ぶにふさわしい季節となりました。

万緑(ばんりょく)の中や吾子(あこ)の歯生え初(そ)むる　中村草田男(くさだお)

標題の俳句は、神野紗希(こうのさき)さんが松山東高校生当時に詠(よ)まれた俳句です。

「起立礼着席」という号令係の言葉から、授業開始の教室での生徒の動作、それに伴うたくさんの椅子(いす)と床とが、擦(す)れ合う音が聞こえてきます。休み時間のざわめきが消え、静かな緊張感がひろがる。その瞬間に過ぎていった「青葉風」が、清々(すがすが)しく感じられます。

正岡子規(まさおかしき)は「六月を綺麗な風が吹くことよ」と詠みました。普段よりも意識した「換気」によって、綺麗(きれい)な風をさわやかに感じたいものです。



「美しいものを美しいと思える　あなたのこころが美しい」とは、相田みつをさんの言葉ですが、「綺麗な風」と感じられる心を大切にしたいですね。私が卒業した長浜南小も含め、多くの学校では「三美(さんび)教育」が実践されています。三つの「美」です。

- 「目に美しく」（そうじ　整理整頓　履き物揃え　など）
- 「耳に美しく」（言葉づかい　あいさつ　静けさ　など）
- 「心に美しく」（あいさつ　読書　など）

「目に美しく」の項目に「立腰」をあげている学校もあります。

「耳に美しく」ということで、私が「あいさつ」の基本として子どもたちに紹介してきた『**美しいことば**（木倉成実 きくらなるみ）』を取り上げます。元中学校長の木倉先生は、「あいさつのしつけは、子どもに美しいことばを与えることであり、これはとりもなおさず、美しく豊かな心の子どもを育てることなのである。」と述べておられます。（『家庭教育しつけの急所はここだ』明治図書 P18 より）

おはよう　おはようございます
朝もやの中から
すんだはりのある声がひびく
人の心に
きょう一日の明るい灯(ひ)をともすことば
一日は　このことばからはじまる

はい

さわやかな音感の心よさ
母なる国のことばの中で
最高に光り輝くことば

ありがとう　すみません　ごくろうさま
豊かな心　広い心　温かい心　素直な心から
わきでるこのひとことが
貧しい心を豊かにし　病(やま)める心をいやし
閉じた心をあけはなつ

おやすみなさい　さようなら
家路(いえじ)を急ぐ夕ぐれの街(まち)かどで
一日の学業が終え　一日の仕事を終えて
かわされる温かいねぎらいのことば
一日はこのことばで終わる

うるわしきかな　母なる国のことば
民族の生命(いのち)こもることば　価値高きことば

ふるさとの心うすれ
ひからびてとげとげしい世の中に
このことばの何と美しいことよ

本日、６月５日が誕生日という人が西中学校に２人います。６月生まれの生徒は３４人です。
年に一度、必ずめぐってくる誕生日は、自分のいのちについて考える、絶好(ぜっこう)の機会です。

諸人よ 思い知れかし 己が身の 誕生の日は 母苦難の日

と、昔の歌（詠み人知らず）にあります。この歌のとおり、親は命がけで私を生み育ててくれたのです。私たちがこの世に誕生した日は、母親が大変苦労した日です。その日から今日までどんなに苦労して育てていただいたことか、その事実に真剣に目を向けることが大切です。

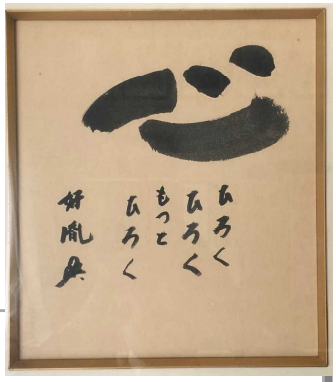
薬師寺元管主の高田好胤さん（故人）は、次のように語っています。

「私たちはみんな、お父さん、お母さんから生まれてきました。お父さん、お母さんもまた、その両親から生まれてきました。こうして２５代さかのぼると、私たちのご先祖の数は３３５５万４４３２人にもなるのです。ですから、自分の生命は自分だけのものだと思うのは、とんでもない思い上がりであります。こんなに大変な数のご先祖が、私たちひとりひとりの生命になっていることを自覚せねばなりません。つまり大変な数のご先祖が、私たちの血となり、そのおかげで生かしていただいているのだ、ということを感謝しなくてはならないのです。

私たちは誕生日というと、お父さん、お母さんにプレゼントやご馳走をしてもらうのを当然と考えていますが、むしろ、命がけで生んでくれたお母さん、苦労して働いて育ててくれたお父さんに、感謝を捧げるのが誕生日のあるべき真の姿ではないでしょうか。」

誕生日は１年に一度、誰にでもめぐってくる記念日。お母さんが苦しんで、自分をこの世に産み落としてくださった日です。今日まで生きていること、生かされているいのちに感謝する日、これからの人生をより良く生きていくことを誓う日としたいものです。

右は校長室にある「色紙額　高田好胤さんの書」です。椅子から３ｍ程前方に掛けてあるので、毎日毎時間、目にします。おそらく、歴代の校長先生の誰かが掲げられたのでしょう。毎日自戒として唱えています。



心　ひろく　ひろく　もっと　ひろく

Happy Birth Time

松田正志(ｺﾋﾟｰﾗｲﾀｰ)

年に一度、誕生日がくるように、一日に一度、誕生時間が来ます。
あなたは何時何分に　この世に生まれましたか？
あれは寒い夜中だった…。　夏の熱い昼下がりだった…。
そのときの母のぬくもりを、父のまなざしを、想像してみませんか？
さぁ、もうすぐあなたが生まれた時間ですよ。
お誕生時間、おめでとう。　　『毎日読みたい３６５日の広告コピー　６月１０日』より

一方、毎日必ずやってくる誕生時間「ハッピーバースタイム」。毎日新しく生まれ変わることができます。そう考えると、楽しくなってきませんか。６月１０日は「時の記念日」です。

６月の主な学校行事予定

８（木）特別支援学級合同交流会
９（金）３年；伝統文化学習発表会
１５（木）歯科検診(特支・1年生・2年3・4・5)
１６（金）３年；進路学習会
　　１年；曳山文化教室（第２講）
１９（月）学ぶ力向上学校訪問
２６（月）２７（火）期末テスト
２７（火）西中づくり会議
２８（水）３年；薬物乱用防止教室⑤
３０（金）同窓会総会 18:00

☆学年行事の詳細は、各学年より連絡いたします。学校の様子はホームページをご覧ください。